

原料費調整制度について

当社では、ガス料金の透明化を図るために、L P ガスの輸入価格に応じてL P ガスの販売価格を調整する、原料費調整制度を導入しております。当社では毎月調整を行っており、従量料金に対して調整が行われます。L P ガスの輸入価格は、サウジアラビア、北米等の輸出価格（C P ・M B）、為替レート、タンカー運賃等の変動により変わってきます。当社では、L P ガス料金の安定の観点から中東品のL P ガスと北米品のL P ガスの両方を採用しています。調整額につきましては、当社ホームページまたは、検針票にてご確認いただけます。

原料費調整額の算出方法の一例

2019年4月の調整額の算出方法 ▲3.0/m³

基準原料価格 **63,900円/t**

中東品コスト

C P（\$/t） 3月=490 4月=515

合成C P（\$/t）3月C Pと4月C Pの平均 = (490+515) ÷ 2 = 502.5

合成C P × 為替（前月1日～末日の平均為替） + 中東タンカー運賃（円/t） × 0.75（割合）

502.5 × 112.24 + 5500 ≒ 61900（1の位四捨五入） × 0.75 ≒ 46430（1の位四捨五入）

北米品コスト

M B（\$/t） 3月=344.28

米国物流経費（\$/t） 87.0

（M B + 米国物流経費） × 為替（前月1日～末日の平均為替） + 北米タンカー運賃（円/t） × 0.25（割合）

（344.28 + 87） × 112.24 + 8250 ≒ 56660（1の位四捨五入） × 0.25 ≒ 14170（1の位四捨五入）

※石油石炭税 **1,860（円/t）**

中東品コスト + 北米品コスト + 石油石炭税

46430 + 14170 + 1,860 = 62460

62460 - 63900 = ▲1440

▲1440 ÷ 1,000 = ▲1.44円/kg

▲1.44 ÷ 0.482 ≒ ▲3.0円/m³（小数第二位四捨五入）

※0.482はL P ガスのkgとm³間の産気率